

家庭ごみも ダイエットしませんか？

脂肪を落とすのと同じで、大量に出たごみを処理するには、手間・時間・エネルギーがたくさん必要です。そればかりか、大量のごみを燃やすことでCO2や有害物質が発生し、地球環境に悪い影響を及ぼします。

今回は、家庭ごみの減量とごみを発生させないためのポイントをご紹介します。

現状を知ろう！

家庭ごみダイエットの前に、まずは現状を知ることが大切です。

市で処理したごみの量や費用(平成20年度)は、次のとおりです。



◎1年間で出たごみの量

■2万5669トン

(もやせるごみは1万7343トン)

1世帯(4人)当たり1547kg

◎ごみ処理費用

■10億4320万円

1世帯(4人)当たり6万1200円

(人件費、建設費などは除く)

ごみを出さない買い物

余分な摂取カロリーはダイエットでは厳禁。家庭ごみダイエットで大切なのは、余計なごみを出さないようにすることです。買い物をする時から、ごみを増やさない意識を持ちましょう。

◆包装は最小限に

過剰包装はごみを増やす原因になります。包装はできるだけ断るようにしましょう。



◆レジ袋を断る

レジ袋を断って、マイバッグで買い物を楽しみましょう。



レジ袋の受け取りを1枚断ると、作成から焼却処分されるまでの工程で排出されるCO2を、約60g削減する効果があります。

市内15店舗では、4月1日からレジ袋の有料化が実施され、マイバッグで買い物をする人が増えています。

◆詰め替え商品を選ぶ

シャンプーや洗剤、ボールペンの芯などは詰め替え可能な商品を選びましょう。



○再生された家具類(リサイクルプラザ)



○岡原リサイクルセンター炭生館